

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	頭司 孝弘	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4063		事務事業名称	スポーツ振興事業					短縮コード	経常	4063	臨時	4064
予算区分	会計	01	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	11	スポーツ振興費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		スポーツ振興法、八千代市補助金等交付規則、八千代市社会教育関係団体事業補助金交付要項							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
市民の運動不足やストレスなどによる体力の低下や生活習慣病の増加, 児童生徒の学校週 5 日制の普及への対応等の対策が求められるようになり, スポーツレクリエーション活動の果たす役割が益々重要となってきた。「いつでも」「どこでも」「だれでも」がスポーツを楽しめるような条件の整備が必要となってきた。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	02	人間尊重都市をめざして						
市民の自由時間の増加や高齢化の進展など生活環境の急速な変化が伺える。このため, スポーツレクリエーション活動への市民のニーズへの多様化がみられると共にスポーツ人口の増加により各種スポーツ施設やスポーツ指導者の要望に適した講座や教室の不足が懸念される。					大項目（節）	02	生涯学習						
					中 項 目	03	スポーツ・レクリエーション						
					小項目（施策）	01	生涯スポーツ活動の推進						
					細 項 目	01	地域スポーツの活性化						
02	指導者の育成												
				実施計画の計画事業	2204	第65回国民体育大会実施事業							
					2205	スポーツ・レクリエーション施設の整備基本構想の策定							
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成20年4月 ～ 平成22年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	①一般市民 ②体育指導委員 ③スポーツ統括団体							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： ①スポーツ教室の開催 ②体力テストの実施 ③スポーツ大会の開催 ④体育指導委員の育成及び研修 ⑤市内小中学校 3 2 校の体育館、屋外運動場、プールを市内スポーツ団体に開放 ⑥当年度事業に関わる補助金の交付や事業の実施・運営の指導 ⑦国民体育大会の開催（ウエイトリフティング競技・バスケットボール競技）							
	※平成23年度に計画していること： ①スポーツ教室の開催 ②体力テストの実施 ③スポーツ大会の開催 ④体育指導委員の育成及び研修 ⑤市内小中学校 3 3 校の体育館、屋外運動場、プールを市内スポーツ団体に開放 ⑥当年度事業に関わる補助金の交付や事業の実施・運営の指導 ⑦平成 2 6 年度全国高等学校総合体育祭バスケットボール競技（女子）開催に向けた準備							
意図 （何を狙っているのか）	①スポーツ・レクリエーション活動への普及振興 ②市民の体力向上及び健康増進 ③地域住民の交流及び地域の活性化							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	スポーツ事業件数	件	84	88	75	78	
	指標 2	学校開放登録人数	人	13, 710	14, 395	13, 473	14, 146	
	指標 3							
活動指標	指標 1	スポーツ事業参加者数	人	27, 158	28, 515	25, 462	26, 735	
	指標 2	学校開放利用人数	人	371, 973	390, 571	398, 181	418, 090	
	指標 3							
成果指標	指標 1	スポーツ事業参加者数の推移(前年比)	%	93	105	98	105	
	指標 2	学校開放利用人数の推移(前年比)	%	114	105	107	105	
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		4063	事務事業名称	スポーツ振興事業			所属名	文化・スポーツ課
			単位	2 1 年度	2 2 年度		2 3 年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円	8, 138	48, 637	42, 292		
		地方債	千円					
		一般財源	千円	52, 301	53, 138	38, 501	19, 799	
		その他	千円	17				
	主な事業費の内訳			○経常：報酬1547 賃金3917 報償費10 普通旅費8 消耗品費880 光熱水費43 修繕料1319 手数料17 保険料49 委託料1787 使用料及び賃借料4550 負担金13 補助金7286○臨時：消耗品費487 保険料14 工事請負費95 備品購入費143 負担金38292	○経常：報酬1689 賃金4523 報償費10 普通旅費11 消耗品費811 光熱水費39 修繕料1254 手数料19 保険料33 委託料1823 使用料及び賃借料4550 負担金14 補助金6990 公課費9 ○臨時：賃金1829 消耗品費224 修繕料120 保険	○経常：報酬1179 賃金3705 修繕料 1204 委託料 1918 使用料及び賃借料 4550 補助金 6961 ○臨時：賃金 2131 負担金 57914	○経常：報酬1686 賃金2700 修繕料 1176 使用料及び賃借料 4550 補助金 7870	
人件費 (B)			千円	104, 089. 9	113, 538. 2	114, 512. 2	38, 223. 4	
トータルコスト (A) + (B)			千円	164, 545. 9	215, 313. 2	195, 305. 2	58, 022. 4	

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分		理 由					
目的 妥当 性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている		幼児から高齢者に至る幅広い年齢層がスポーツ・レクリエーションに親しむ事により健康や仲間づくり, 生きがいのある生活を求めることが施策に結びついている。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある							
			☐ 結びつきが弱い・ない							
			☐ 評価対象外事項							
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している		多様化する市民のスポーツニーズに対し, 施設面や指導者の不足等により対応できていない現状がある。					
			☒ 達成していない							
			☐ 評価対象外事項							
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある		この事業は, スポーツ団体の活動を通して市民の健康増進に寄与しようとするものであり, スポーツ大会やスポーツ教室の増加に加え, 総合型地域スポーツクラブを設立するための支援は行政の義務である。					
			☒ 可能性はない							
			☐ 評価対象外事項							
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい		目的, 意図は変わっておらず見直しの必要はない。						
		☐ 見直す必要がある								
		☐ 評価対象外事項								
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☒ 有効性向上の可能性はある							
			☐ 効率性向上の可能性はある							
			☐ 両方可能性がある							
			☐ 可能性がない							
		⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等		スポーツ大会, スポーツ教室, 総合型地域スポーツクラブについて広報やインターネットを通じ広く市民周知し, 多くの人に活用してもらう。 全国レベルの大会開催を支援して、市民がスポーツを見る機会や運営に携わる機会を増やし、スポーツへの関心を高める。				
				☐ 臨時的任用職員等の活用						
				☒ I T 化等の業務プロセスの見直し						
				☐ 受益者負担の見直し						
				☐ 類似事業との統合・役割見直し		類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)	
				☐ 上記以外の方法			2		実施主体 (所管部署)	
				⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある				
	☒ ない									

コード	4063	事務事業名称	スポーツ振興事業				所属名	文化・スポーツ課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			運動をしたり（教室・大会）、見たりする（全国大会）機会を創出し、それを市民に周知して、スポーツに関する関心を高めていく。			
		☒ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			大会でも教室でも、広く周知して規模を大きく開催していけば、参加者は増えるが、運営面や施設面、安全面でコストはかかる。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
①学校体育施設は学校体育施設利用団体の増加，また体育館の耐震工事実施により飽和状態にあるため,新規に利用したい団体が参入しづらい面がある。 ②スポーツが行なえる場所の整備・拡充（総合運動場や屋外水泳場等） ③スポーツ施設の予約方法の改善 ④総合型スポーツクラブを創設・運営していくには，行政とスポーツ団体が一体となった取組が必要 ⑤地域スポーツ人材の育成と活用 ⑥スポーツ教室の充実。 ⑦近隣市とのスポーツ施設相互利用はできないか。									

所属長コメント	「八千代市スポーツ振興マスタープラン」に基づき、生涯スポーツ活動の推進とスポーツ・レクリエーション施設の整備に努めております。また、平成２６年度の全国高等学校総合体育大会（南関東ブロック）の女子バスケットボール競技の開催地として、競技会場との事前調整等を行い、万全を期します。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			スポーツ，イベント等に対し，ホームページを利用して周知を図ること。					
	☒ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☐ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									